

編集後記

本学会は、二〇〇一年、東海学園大学日本文化学会として発足しました。東海学園女子短期大学国語国文学会の後を承けて出発しました。すでに十四年が経ちました。その間、学会の構成メンバーも大きく様変わりしました。短大の国語国文学会から、人文学部の日本文化学会へと転換したのだから、それも当然です。

この間、内容もおのずから広がってきました。さらには若手の会員を迎えることもできました。国語・国文学に限らず、新たなメンバーが、さまざまな人文学の領域から、新しい知見を発表できる場になれば、と思っています。

遅くなりましたが、本号には、論文四篇、翻刻一篇を掲載することができました。

(小)

東海学園 言語・文学・文化

第十四号 (通巻第七十三号)

平成二十七年 三月二十日 印刷
平成二十七年 三月三十日 発行 非売品

編集 名古屋市中平区中平二丁目九〇一 番地
発行 東海学園大学日本文化学会

代表 小林 幸夫

電話 (五三)八〇一―二二〇一
振替 〇〇八三〇―五―二九三二二

印刷所 豊橋市下地町字宮腰二四

(有) イシグロ 高速印刷